

Business Model Olympia 2019

進化するアーキタイプ・深化する人の想い

2019年 2月10日(日)
10:30 ~ 19:00 (10:00 開場)

日本橋ライフサイエンスハブ
(COREDO 室町3 8F) roomA

〒103-0022
東京都中央区 日本橋室町
1丁目 5-5

次世代のビジネスモデルアーキタイプの出現が、人にどのような価値観の変化をもたらすのであろうか。5回目となるビジネスモデルオリンピックは、『進化するアーキタイプ・深化する人の想い』をテーマに、いま話題のビジネスモデルをまさに実践中の方々をお招きします。朝から晩まで講演づくしの一日。聞きたかったあの情報、知りたかったあの知識、得たかった仲間に出会える一日です。

Takashi Sabetto

佐別当 隆志 一般社団法人
シェアリングエコノミー協会 事務局長

「シェアリングエコノミーの現在と未来」

Motoko Tanaka

田中 元子 株式会社グランドレベル
代表取締役

「1階づくりから始まるビジネスの土壌」(仮)

Michiko Nakahara

中原 美智子 株式会社ふたごじてんしゃ
代表取締役

「オープンイノベーション2.0の先駆け! ふたごじてんしゃ物語」

Akiko Yata

矢田 明子 Community Nurse Company
代表取締役

「ナースが起こしたまちのイノベーション」

お問合せ先 / info@bmia.jp
一般社団法人ビジネスモデルイノベーション協会事務局
担当: 片岡

お申し込みは
こちらの
QRコードから



Business Model Olympia 2019



進化するアーキタイプ・深化する人の想い

日時	2019年2月10日(日) 10:30 ~ 19:00
会場	日本橋ライフサイエンスハブ (COREDO 室町3 8F) roomA
参加費	一般 32,400円 / BMIA会員 21,600円
主催	一般社団法人 ビジネスモデルイノベーション協会 (BMIA)

お申込みはこちらから

<https://olympia05.peatix.com/>

BMIA 会員特典

BMIA 会員は【会員価格】にてご参加いただけます。さらに今回は、チーム割チケットもご用意しました！この機会にぜひ入会をご検討ください。

入会はこちら→<http://www.bmia.or.jp/>「会員登録」メニューからお進みください

タイムスケジュール

10:00	開場
10:30~10:40	開会
10:40~11:10	講演 / 三宅泰世理事 「ビジネスモデルとAI、そして人の創造性の居場所」
11:20~11:50	特別講演 / 内閣府知的財産戦略推進事務局参事官補佐 高橋 佳子氏 「将来を構想するための思考補助ツール「経営デザインシート」」
12:00~12:30	講演 / 山本伸代表理事 「"We"nnovation together!」+BMIA会員ビジネスアイデアピッチ」
12:30~13:20	お昼休憩
13:20~14:30	講演 / 中原美智子氏 & 岡田明穂理事 「オープンイノベーション 2.0 の先駆け！ ふたごじてんしゃ物語」
14:40~15:30	講演 / 田中元子氏 「1階づくりから始まるビジネスの土壌」(仮)
15:40~16:30	講演 / 矢田明子氏 「ナースが起こしたまちのイノベーション」
16:40~17:30	講演 / 佐別当隆志氏 「シェアリングエコノミーの現在と未来」
17:40~18:30	パネルディスカッション 佐別当隆志氏・田中元子氏・中原美智子氏・矢田明子氏 ファシリテーター / 國井誠理事 「進化するビジネスモデル・深化する人の想い」
18:30~18:45	閉会 (記念撮影)

※講演順は変更する可能性があります。



中原 美智子

株式会社ふたごじてんしゃ
代表取締役

大阪市在住、男児3人の母。現在47歳。32歳で長男、39歳で双子を出産。単胎育児と多胎育児の大きな壁にとまどいました。多胎育児は何かと諦めることが多く、双子であつても自分らしい子育てがしたいという思いが募りました。「自由にお出掛けができるようになりたい。子どもたちに色々な景色を見せてあげたい。」そんな自身の想いから「ふたごじてんしゃ」は歩みはじめました。現在は、作り手と使い手を繋ぎ、ふたごじてんしゃを必要としてくれる人を笑顔にできるよう活動しています。



田中 元子

株式会社グランドレベル
代表取締役

1975年茨城県生まれ。独学で建築を学び、2004年大西正紀と共にクリエイティブユニット mosaki (モサキ) を共同設立。建築やデザインなどの専門分野と一般の人々をつなぐための建築コミュニケーター・ライターとして、主にメディアやプロジェクトづくりを行う。2010年よりワークショップ「けんちく体操」に参加。同活動で2013年日本建築学会教育賞(教育貢献)を受賞。2014年よりダイレクトにまちや都市、ひとに関わるプロジェクトに重点をシフトさせ、都市部の遊休地にキャンプ場を出現させる「アーバンキャンプ」や、個人がフリーで振る舞う「パーソナル屋台」ワークショップを全国に展開。2016年「1階づくりはまちづくり」をモットーに、さまざまな建築、施設、まちをアクティブに再生する株式会社グランドレベルを設立。2018年市民の能動性を最大限に高める1階づくりのプロトタイプとして「喫茶ランドリー」をオープン。2018グッドデザイン特別賞グッドフォーカス「地域社会デザイン」賞を受賞。主な著書に「マイパブリックとグランドレベル — 今日からはじめるまちづくり」(2018|晶文社)ほか。



矢田 明子

Community Nurse Company
代表取締役

出雲市出身。2014年島根大学医学部看護学科卒。島根県雲南市での幸雲南塾 1期(地域課題解決を担う人材育成塾)で地域に飛び出す医療人材によるコミュニティ作りを提案。それを元に医療人材を含む町づくり関係者を体系的に育成するプログラムを構築。2014年、幸雲南塾生の活動を支援するNPO 法人おっちらボを立ち上げ代表理事に就任。ケア領域含む多様な人材のバックアップを行う。2017年 Community Nurse Company 株式会社を設立。コミュニティナースプロジェクトを実施し、全国に100名を超える人材を送り出している。



佐別当 隆志

一般社団法人シェアリングエコノミー協会
事務局長

2000年株式会社ガイアックスに入社。広報・新規事業開発を経て、2015年秋よりシェアリングエコノミーに特化したWebメディア「Share! Share! Share!」をリリース。2016年1月一般社団法人シェアリングエコノミー協会を設立し事務局長に就任。2017年株式会社 mazel 設立、代表取締役に就任。内閣官房 IT 総合戦略室よりシェアリングエコノミー伝道師に任命。総務省シェアリングエコノミータスクフォース委員。2018年、経済産業省シェアリングエコノミーにおける経済活動の統計調査による把握に関する研究会委員。株式会社アドレス設立、代表取締役に就任。

(登壇順)